

I. 事業報告

(1) 事業の概要

① 当期における助成事業等の実施状況は第1表及び第2表に示すとおりであります。

今年度は、研究助成275件(前年度225件)、国際交流助成15件(前年度11件)の助成を実施いたしました。

研究調査助成につきましては策定された事業計画通りの内容であり、本財団の目的とする先端材料研究助成の責務を果たすことができました。一方 国際交流等助成においては、各航空会社のサーチャージ料の値上げ、宿泊費および為替の影響を受け、各費用が高騰していることから一人あたりの助成額を最大50万円から最大75万円に増額し対応をした。(第45回理事会にて承認)

その結果、研究者の派遣、招聘が予定のとおり実施出来ました。

第1表 本年度助成事業予算額と助成金交付額

(単位:円)

	助成事業区分	助成事業予算額	助成金交付額	交付件数	備考
1	研究調査助成	400,000,000	540,000,000	275	
2	国際交流等助成	10,000,000	9,824,378	15	

なお、応募受付件数は次の通りありました。

研究調査助成 403件

国際交流等助成 16件

第2表 本年度普及啓発事業予算額と実施額

(単位:円)

事業名	事業予算額	事業実施額	件数	備考
普及啓発事業	0	0	0	

② 2025年度助成対象者の募集及びその決定

2024年10月1日より同年11月30日までの間に助成申請書の受付を行い、選考委員会の選考を経て、第49回理事会において助成対象者を決定致しました。

なお、2025年度の単年度研究助成額については、一人あたりの助成額を最大200万円から最大300万円に致しました。（第48回理事会にて承認）

また、国際交流等助成につきましても、引き続き一人あたりの助成額を最大75万円に致しました。

第3表に2025年度応募受付件数と助成決定件数及び助成決定額を示します。

第3表 2025年度 応募件数と助成決定件数

(2025年3月末日現在)

		応募受付件数	助成決定件数	助成決定額	備考
1	研究調査助成	566	233	67,330万円	
2	国際交流等助成	28	26	1,816万円	

(2) 収 支

① 収 入

- 1) 当期収入予算額 472,698,000円 に対して、決算額は 667,799,193円 となりました。
- 2) 基本財産配当収入としては
株式配当金 650,000,000 円（1株につき、期末配当25円及び中間配当25円
計 50円）を受け取りました。
- 3) 基本財産受取利息収入としては
受取利息 14,053,934 円（劣後債3件、外国証券2件および普通預金）を受け
取りました。
- 4) 特定資産利息収入としては
受取利息 2,120,500 円（外国証券1件、定期預金および普通預金）を受け取
りました。

② 支出

当期支出は、予算額 595,088,900円 に対して、決算額は 590,413,831円 とな
りました。研究調査助成費・国際交流等助成費等の主要事業費については、事業
の原資となる基本財産配当収入が見込まれたため、研究調査助成費の支出を増額
(一人あたりの助成額の増額、採択数の増加) して対応をいたしました。
また、管理費の支出については、特に変更ありません。

以 上